

2019年3月29日

**インドにおける塩ビコンパウンド事業買収完了及び  
熱可塑性エラストマー製造設備新設について**

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）は、自動車の内装部材などに使用される熱可塑性エラストマー※について、インド国内に製造設備を新設することといたしました。この度手続きを完了した、印 Welset Plast Extrusions 社の塩ビコンパウンド事業買収（2018年6月21日付発表）により獲得した拠点到導入し、2019年度中に稼働開始する予定です。

当社機能性樹脂製品は、インドの自動車分野において用途展開を続けており、今後も堅調な伸びが期待されております。当社は現在、インドでは熱可塑性エラストマーを委託製造しておりますが、今回買収した塩ビコンパウンド事業に加え、熱可塑性エラストマーの製造設備を新設することにより、製品の供給体制を拡充し、旺盛な需要に対応していきます。

当社機能性樹脂事業はこれまで積極的な M&A や設備投資を進め、アジアパシフィック、欧州、北米地区など世界各地域において事業拡大しており、今般の買収により同事業のネットワークは16ヶ国28拠点となります。当社は、今回買収した会社をアジアパシフィックにおける医療用塩ビコンパウンドの製造拠点と位置付け、加えて自動車用熱可塑性エラストマーの製造規模拡大により、一層のグローバル展開を加速してまいります。

※熱可塑性エラストマー：

ゴムとプラスチックの特性を併せ持った素材。自動車の内装部材やペングリップなどに使用される。

**【買収した会社の概要】**

社名：MCPPI India Private Limited（予定）

所在地：インド共和国ムンバイ（本社）、グルグラム（支店）、スィルヴァーサー（工場）

代表者：後藤 晴基

資本金：229,298,180 ルピー [当社 99.9%出資]（約3.7億円）

業務内容：塩ビコンパウンド（メディカル用途、電線被覆用途）や熱可塑性エラストマー樹脂（自動車用途）の製造販売

従業員数：約150名（2019年3月1日現在）

以上

お問合せ先  
株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室  
TEL 03-6748-7140